

4 こうりたい知立市の未来

※各項目の箇条書き部分は未来を連想しやすくするためのイメージであり、現時点では具体的な施策を想定しているわけではありません。

1) 子どもが育つ環境や子育てと生活を両立する環境のよさから、子どもを持つ家族が知立市で暮らしたいと考え定住する。

周辺都市と比較して生活費の負担は大きいものの、子どもが育つ環境や子育てと生活を両立する環境のよさから、小学生の子どもを持つ家族が知立市で暮らしたいと考え定住する。

- ・ 子育て中の親が希望する暮らし方や働き方がかなう。
- ・ 放課後児童クラブや相談体制の充実により子育てに対する安心感が高まっている。
- ・ 学校教育やスポーツ、キャリア教育など、質の高い学びを受けられる環境が整っている。

指摘	方針
生活費が高いというネガティブな表現ではなく、知立市のベッドタウンという特性を魅力として伝える表現に変えたほうがよいと思います。	「周辺都市と比較して生活費の負担は大きいものの、」を削除します。イメージとして、「周辺都市と比較して生活費の負担は大きいという一面があるものの、選ばれているまちである」を想定し表現しておりましたが、ご意見の通りネガティブなイメージに繋がることを避け、修正させていただきます。
周辺都市と比較して生活費が高いというネガティブな表現ではなく、三河という言葉を使って地域の魅力や取り組みを発信してもらえればよいのではないかという意見がありました。	同上
未就学児なども含めたものにするため、「小学生」という言葉はなくてもいいのではないのでしょうか。	「小学生の」を削除します。
「子育て中の親が希望する暮らし方や働き方がかなう」という言葉が一番上に来るようにして、2 番目に放課後児童クラブ等の記述、3 番目に学校教育等の記述としてはどうかという意見もありました。	「学校教育や…」と「子育て中の…」の順番を入れ替えます。アンケート調査や市民ワークショップなどのご意見から、市民の希望する暮らし方や働き方など、自分らしさや希望がかなうイメージを本計画では大切にしたいと考えています。

2) 名古屋で働く人が生活するまちとしてのブランド力が高まり、知立駅をはじめとする鉄道駅周辺の居住人口が増加する。

名古屋市中で働く人が生活するまちとしてのブランド力が高まり、知立駅をはじめとする鉄道駅周辺の居住人口が増加する。

- ・ 駅周辺には日用品購入や食事ができる場などができ、近隣に暮らす人たちの生活利便性が向上する。
- ・ 名古屋までのアクセス優位性と利便性の高い生活環境、子育て環境のよさから住みたいまちとして注目される。
- ・ 名鉄名古屋本線・三河線の高架化が進み、沿線のブランド力が一層高まる。

- ・ リバースモーゲージ等の活用により中古住宅の流通が活性化し、若い世代の住宅の選択肢が増える。
- ・ 古い住宅は店舗や飲食店等にも利用され、個性的で魅力的なスポットが市内各地に創出される。

指摘	方針
リバースモーゲージという言葉が分かりづらいため、分かりやすくしてほしいです。	注釈を入れます。 ※リバースモーゲージとは、自宅を担保に資金を借り入れし、借入した人が亡くなった時に担保である不動産を処分し、返済する仕組みのことをいいます。
名古屋市中で働く人が生活するまちとして、名古屋市に限定しなくてもいいのではないかという意見が出ました。	名古屋市中で働く人を戦略的に取り込みたいという意図がありますが、限定しないという点から「市」を外してます。

3) 知立駅周辺の整備をきっかけに、魅力的で便利な地域になり、そこで働く人や立ち寄る人が増える。
知立駅周辺の再開発をきっかけに、魅力的で便利な地域になり、そこで働く人や立ち寄る人が増える。

- ・ 自身の希望に応じた働き方に合わせた起業にチャレンジする人が増えている。市内にコミュニティビジネスが生まれ、様々な形態の小売・サービス、観光事業等が登場する。
- ・ 魅力的な店舗が立地するとともに、イベント等が定期的開催され、駅周辺に行けば何か楽しい体験ができと思える雰囲気が醸成される。
- ・ 知立駅から通勤・通学バスに乗り換えて通勤・通学する市外の人や知立駅から通勤・通学する市民が駅周辺で時間とお金を消費する。
- ・ 豊富な人財が魅力となり、様々な業種の企業が新たに進出する。

指摘	方針
高架下の活用の話がなかったため、スタートアップ企業の誘致や防災拠点の設置を含めることを検討してほしいです。防災拠点をつくるなど、利便性だけではなく安心も必要になってくると思います。	高架下活用は、手段としてはイメージに合うものの具体的な内容でありますので、個別計画や事業レベルの取組に対するご意見として承ります。 スタートアップのイメージは説明文に含まれていますので、このままの表現とさせていただきます。 防災に関しては、知立駅周辺だけでなく市全体に関わることであるため、9 番のイメージに含めたいと思います。
「消費する」、「労働力」といった行政や事業者からの視点ではなく、市民目線の文言にした方がよいと思います。イベントについては大きな広場ができるということも合わせて記載してほしいです。	「時間とお金を消費する」には、食事や買い物を楽しむ、習いごとをする、スポーツをする（ジムなど）等の様々な活動が含まれておりコンパクトな代替表現が難しいため、そのままの表現とさせていただきます。 「豊富な労働力が魅力となり」については、「労働力」を「人財」に修正します。
通勤・通学だけではなく、地方都市を結ぶ拠点という記載も入れるとよいという意見がありました。知立からどこにでも行けるという表現がよいと思います。	手段としてはイメージに合うものの、具体的な内容でありますので、個別計画や事業レベルの取組に対するご意見として承ります。

知立駅周辺の再開発に合わせて、総合運動場や市民会館、図書館などの整備も含められるとよいと思います。	同上
1つ目と4つ目、2つ目と3つ目に関してはまとめられるのではないかと思います。	4番は全市民を対象とした「自己実現」であり、1番の「子育て」に限定するイメージとは分けて考えたいと思います。また、3番は知立駅周辺整備事業、2番は人口誘導に対するイメージであり趣旨が異なりますので、分けて考えたいと思います。

4) 様々な人が自己実現したり、交流を深められる場や機会が新たな投資により創出され、まちに対する誇りが育まれる。

子どもを持つ世帯をはじめ、様々な人が自己実現したり、交流を深められる場や機会が新たな投資により創出され、まちに対する誇りが育まれる。

- ・ 公共施設や知立駅周辺整備で生まれる広場等が積極的に利用され、趣味や学び、市民活動等を行うために多くの人が訪れる。
- ・ 市民相互の新たな交流が促進されることで、市民主体による多様な活動を生み出すエコシステムが形成される。
- ・ 子どもを持つ世帯が集まり交流できるイベントが開催される等により、子育てを応援するまちとしてのイメージが定着する。

指摘	方針
1つ目と4つ目に関して、内容が似ているため、1つにまとめられると思います。	4番は全市民を対象とした「自己実現」支援であり、1番の「子育て」に限定するイメージとは分けて考えたいと思います。
1つ目と4つ目、2つ目と3つ目に関してはまとめられるのではないかと思います。	同上

5) コンパクトなまちの特性を活かして、公共交通や自転車・徒歩による移動がしやすくなるとともに、ゆっくりとした移動を楽しめるまち、遠距離移動に頼らない暮らしが形成される。

- ・ 宅配サービスの普及や自転車等のシェアリングシステム導入等により自家用車がなくても困らない生活環境や移動手段が構築されている。
- ・ まちなかに休憩スポットや立ち寄りスポットが点在し、散策や自転車によるゆったりとした移動を楽しむことができ、健康づくりに関心を持つ人が増えている。

指摘	方針
公共交通を充実させるという記載があるといいと思います。また、循環バスだけではなく、目的地に直接いけるバスも追加してもらいたいです。	冒頭に公共交通の記載がありますので、そのままの表現とさせていただきます。また、目的地に直接いけるバスについては、具体的な内容でありますので、個別計画や事業レベルの取組に対するご意見として承ります。
コンパクトなまちですが、パティオ池鯉鮒が離れたところにあるなど、移動しやすくないと感じています。	公共交通など、事業レベルの取組に対するご意見として承ります。
知立市はコンパクトだけではなくアップダウンも少ないため、自転車などでも移動しやすい地域だと思いま	環境配慮やSDGsはより大きなテーマであることから、様々な取組に関連付けできるもの

す。そこに、環境配慮やSDGsの視点を含めると魅力的になるのではないかと思います。	と考えます。具体的な施策を検討させていただき、計画に反映したいと思います。
---	---------------------------------------

6) 高齢者や単身者、外国人はじめ、すべての市民が孤立することなく、地域社会とのつながりを感じながら安心して暮らしている。

- ・ 文化や習慣、価値観の違いを理解しあい、あらゆる人たちがお互いを認め合っている。
- ・ 様々な社会参加の機会が提供されるとともに、誰もが気兼ねすることなく参加しやすい雰囲気が創出され、人との出会いやつながりが生まれている。
- ・ 全ての市民が地域社会の一員であることを認識できている。

指摘	方針
「社会参加」ではなく「生涯学習」という文言に変えてもらいたいです。	「社会参加」には就労、地域活動、ボランティア・NPO、スポーツ・文化活動等が含まれていますので、このままの表現とさせていただきます。
外国人などだけではなく、包括的にすべての人にとってよいという形になればよいという意見がありました。	「すべての人にとってよい」というイメージを含めておりますので、このままの表現とさせていただきます。また、計画全体に対するご意見として承ります。

7) 地域の歴史や文化を継承するとともに、昔からあるものを大切にすることで、持続可能な風格のあるまちになっている。

- ・ 地元のまつりが盛り上がり、将来の担い手が着実に育っている。古くから受け継がれてきたまちなみや地域活動を次の世代に繋ごうとして活動する市民が増えている。
- ・ 現代の生活スタイルにあわせてリノベーションを行いながらも、成熟した街並みは保全されている。
- ・ 地域の課題を自分ごとととらえ、その解決を目的として活動する市民団体やコミュニティビジネスが増加している。

指摘	方針
知立まつりで山車を持つ地区以外でも参加してもらい、盛り上げていきたいという意図から、表現として誰もが参加できるという点を全面に出してもらえるとよいと思います。	担い手対象を広げるというのは継承の手段であり、機微な問題でありますので、そのままの表現とさせていただき、事業レベルの取組に対するご意見として承ります。

8) 知立市で暮らす魅力やまちのよさが広く認識され、知立市民であることを誇りに思う人が増えている。

- ・ SNSやマスメディアによる情報発信を通じて知立市の魅力が拡散され、まちの魅力に対する認知度やイメージが向上する。
- ・ これまで知立市に対する思いのなかった市民が、知立市で暮らしている価値に気づく。その価値を更に発信する。
- ・ 子どもたちが、知立市を理解し、好きになっている。知立市に対する興味が高まり、様々な地域活動に参加している。

指摘	方針
知立市は外国人が多いまちなので、多文化共生にももう少し比重を置く、もしくは新たな項目として設けてもよい	多文化共生の視点は4・6番のイメージに含めており、具体的なイメージをさらに加える

のではないのでしょうか。8つ目のまちの魅力にも繋がってくるのではないかと思います。	ことは難しいとかがえますので、このままの表現とさせていただきます。
---	-----------------------------------

9) 地震や集中豪雨などの自然災害や犯罪に対する不安を感じることなく、安心して暮らせるまちになっている。

地震や集中豪雨などの自然災害や犯罪に対する不安を感じることなく、安心して日常生活を過ごしている。

- ・ 地域の防災体制が充実するとともに、市民一人ひとりが災害発生時の行動を認識しており、大規模災害に対する不安が少なくなっている。
- ・ 防犯体制や交通安全対策が充実している。

指摘	方針
「安心して日常生活を過ごしている」ではなく、「安心できるまちになっている」という表現の方がいいのではないのでしょうか。また、防災だけではなく防犯も追加してほしいです。	「安心して日常生活を過ごしている」を「安心して暮らせるまちになっている」に修正します。また、「夜でも安心して外出できる」「防犯体制や交通安全対策が充実している」という表現に修正します。

10)

指摘	方針
知立市にはボランティア活動をする市民は多くいて人を集めやすい環境ですが、さらに個人で気軽に参加できるボランティアがあるとよいのではないかと思います。	4・6・7番のイメージに含まれていますので、そのままの表現とさせていただき、事業レベルの取組に対するご意見として承ります。
ソフト面だけではなく、ららぽーとやコストコ、業務スーパーといった便利であり集客もできる施設が10年後の目玉として示せるとよいのではないのでしょうか。今の内容では10年後にこうありたい姿がイメージしづらいのではないかと思います。	買い物環境の充実・利便性の向上という意味では、2・3番のイメージに合うものであるかと思います。具体的な内容でありますので、個別計画や事業レベルの取組に対するご意見として承ります。
全体に関して、文言表現が統一されていないため、「○○したい」もしくは「○○したい知立」などの表現で統一するとよいのではないのでしょうか。	「こうありたい知立市の未来」は、市民の希望する暮らし方や働き方のイメージを表現するものであるため、状態を表す表現とさせていただきます。